

イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定結果について

ウイルス 保毒虫率(%)	低い
イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率 本年：0.1%（平年：1.5%）	

本年の調査地点7か所におけるヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率は、**0.1%（平年1.5%）**でした。平年と比べ、本ウイルスの保毒虫率は低い状況となっています。

ただし、縞葉枯病罹病性品種を作付しており、かつ箱施薬を行っていない水田では、本田防除を行ってください。

表 イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定結果

調査地点	保毒虫率(%)			
	R4	R3	R2	平年
岐阜市又丸	0 ^{*1}	0	-	1.4
羽島市	0	0	-	0.3
北方町	0	0 ^{*2}	-	2.2
海津市	0	0	-	2.0
神戸町	0	0	-	1.6
大野町	0	0	0	1.7
関市	1.0	0	1.0	1.6
平均	0.1	0	0.5 ^{*3}	1.5

*1：R4岐阜市又丸は、幼虫32頭、成虫64頭で検定を実施（他は、全て幼虫で検定）

*2：R3北方町の検定数は、59頭で実施（他は、全て1地点当たり96頭）

*3：R2は、2地点の平均値

-：未実施

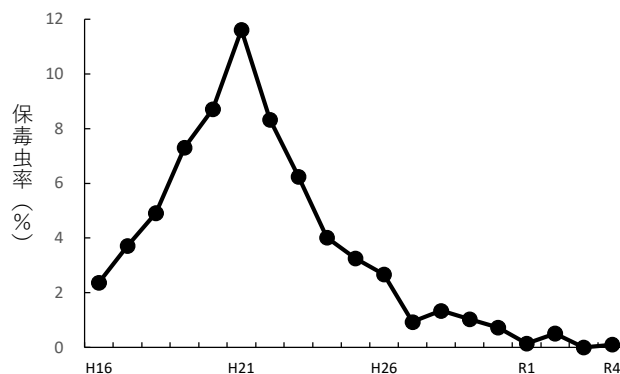


図 イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率年次推移

（備考）

- ・簡易ELISA法による検定 ※H26までは高比重ラテックス法による検定
- ・小麦ほ場で採取したヒメトビウンカ幼虫を供試
- ・供試虫採取 令和4年5月下旬～6月上旬
- ・検定 令和4年6月15日～6月22日

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。

農薬登録情報提供システム

<https://pesticide.maff.go.jp/>

- ・当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。

岐阜県病害虫防除所

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>